

要望事項 (優先順位 3)

京都市立岩倉北小学校体育館内の体育器具庫などの整備

要 旨

岩倉北小学校の体育館は、学校規模からすると手狭で、構造上耐震性に不安があり、器具を収納するための倉庫・便所・更衣室等も備わっていない現状にあります。

このような現状の中、小学生の日常の体育の授業・卒業式等の学校行事、体育振興会のスポーツ活動、地域挙げてのふれあい活動等々、すべてにおいて、体育器具が館内に置かれたままであるため、見栄えがよくないことはもちろん、安全確保ができておらず、常に問題です。行事によっては、スペースの確保に困ることも多くあります。

また、近い将来、大地震が起きる可能性があるといわれている中、京都市からは、小学校体育館を避難所とした訓練の実施や、防災マニュアルの作成を奨められています。

岩倉北学区自治連合会・自主防災会・学校とも協議を重ね、体育器具等を収納できる倉庫を外に設置すると共に、身障者が使用するためのバリアフリー化、避難所としてのトイレの増設やシャワー室等の整備を強く要望いたします。

**回 答
(教育委員会)**

岩倉北小学校の体育館につきましては、平成26年度に非構造部材の耐震化として体育館の天井を撤去し、LED照明化を実施したほか、平成27年度には体育館に近接している屋外トイレのバリアフリー化を実施してきたところです。

一方で、継続してご要望いただいている体育館内のトイレ整備や倉庫等の新設につきましては、財政的な問題とともに、既存建物の関係法令に基づいた一斉点検・整理が必要となるなど多くの課題があり、ただちに実施することは難しいと認識しています。今後、現在実施している概ね築40年を経過した体育館への防災機能強化等整備事業の一環として、必要な整備を行えるよう引き続き検討してまいります。